

平成28年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	良好で緑豊かな都市空間の形成等のための 国営公園事業に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	昭和47年度	<b>事業終了 (予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(振興第一担当)		滝澤 秀樹			
<b>会計区分</b>	一般会計									
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	沖縄振興特別措置法、都市公園法等			<b>関係する計画、 通知等</b>	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画等					
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興			<b>主要経費</b>	公共事業					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)</b>	沖縄観光振興の拠点、我が国を代表する歴史的遺産の継承という重要な役割を担っている国営沖縄記念公園の安全で快適な、そして魅力あふれる満足度の高い公園整備と管理運営を行うことを目的とする。									
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	○直轄事業 国が実施する国営沖縄記念公園の整備及び維持管理  ※内閣府で一括計上し、国土交通省で執行する事業である。(「備考」欄参照。)									
<b>実施方法</b>	委託・請負									
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
	予算 の状 況	当初予算	3,421	3,087	3,116	3,144	3,205.6			
		補正予算	0	0	0	-				
		前年度から繰越し	1,566	503	530	328	-			
		翌年度へ繰越し	▲503	▲530	▲328	-				
		予備費等	0	0	0	-				
		計	4,484	3,060	3,318	3,472	3,205.6			
	執行額	4,428	3,052	3,281						
執行率(%)	99%	100%	99%							
<b>成果目標及び成 果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 33年度
	一人当たりの都市公園等 面積 ※都市公園は、国営公園 及び地方公共団体が設置 する都市公園を含む ※平成27年度実績は集計 中	成果実績	m <sup>2</sup> /人	10.7	10.8	-	-	-	-	-
		目標値	m <sup>2</sup> /人	-	-	-	-	-	15	
		達成度	%	71.3	72	-	-	-	-	
<b>活動指標及び活 動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	国営公園供用面積	活動実績	ha	74.6	74.7	74.7	-			
		当初見込み	ha	74.6	74.7	74.7	75			
<b>単位当たり コスト</b>	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	執行額(うち維持管理に係るもの)(X) / 国営公園供用面積(Y)	単位当たり コスト	百万円	17.3	17.6	22.2	22.5			
		計算式	X/Y		1,292/74.6	1,317/74.7	1,655/74.7	1,687/75		
<b>平成28 ・29 年度 予算 内訳 (単位: 百万円)</b>	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	国営公園整備費	1,454.8	1,491.6	「新しい日本のための優先課題推進枠」625						
	国営公園維持管理費	1,687.2	1,712							
	国営公園営繕宿舍費	2	2							
	計	3,144	3,205.6							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国営公園は地域の観光振興の拠点、広域的レクリエーションの拠点等として広く利用されていることから、事業の目的が国民や社会のニーズを反映している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	・国家的な記念事業（沖縄国際海洋博覧会の記念、沖縄復帰記念事業）として、文化的資産の保存及び活用を図るため閣議決定を経て設置される国営公園の整備並びに管理は国が実施すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	・一般競争入札等において、一者応札となったものはあるものの、沖縄総合事務局では国土交通省の全国版のガイドラインを参考に入札契約のガイドラインを作成しており、競争性の確保に十分努めていると考えられる。	
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	・入札契約にあたっては、価格競争方式や総合評価方式を採用することを基本としている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	公園基本計画、国営公園整備プログラム等に基づき、事業を適切に実施している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	・資金の流れの中間段階においても、支出先の選定にあたっては、特命随意契約を除き可能な限り競争性のある契約手法を導入している。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	・公園基本計画、国営公園整備プログラム等に基づき、事業を適切に実施している。	
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	国営公園の維持管理業務について、より良質かつ低廉な公共サービスを実現するため、民間事業者の創意工夫を活用した市場化テストの全面導入に取り組んでおり、競争性の確保並びにコスト削減に努めている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標に見合った成果実績をあげている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業目的に沿って、適切な手段・方法で実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	・活動実績は見込みと比較して、概ね達成出来ている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	・国営公園年間入園者数は約728万人（平成27年度）であり、県外から沖縄県に訪れた入域観光客数と同程度の水準を記録しており、広く利用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	○	環境省所管の自然公園等事業費は、一定区域内の土地の権原に関係なく、その区域を公園として指定し土地の利用の制限や一定の行為の規制等によって自然景観を保全することを主な目的としているものの、国営公園等事業は、一定区域内の土地の権原を取得し、目的に応じた公園の形態を創り出し一般に公開する営造物である。	
	所管府省・部局名	事業番号		事業名
	環境省・自然環境局			自然公園等事業費
点検・改善結果	点検結果	○直轄事業 1. 国営公園整備 整備内容や事業費の精査を行った上で、事業効果の早期発現が見込まれる等着実な事業実施が必要な施設に対して重点化を図る。 2. 国営公園維持管理 市場化テストの全面導入や業務の効率化により、供用施設の増加に伴う予算増加の抑制を図るとともに、老朽化した公園施設の老朽化対策等について取り組み、公園利用者の安全・安心の確保に努めている。 ※予算の執行状況については、沖縄総合事務局を通じて確認している。		
	改善の方向性	引き続き、予算の効果的・効率的な執行等に努める。		

**外部有識者の所見**

点検対象外

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現  
状  
通  
り

内閣府における本件事業実施の必要性を合理的かつ的確に認識した上で、事業実施省庁と連携し、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現  
状  
通  
り

行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き事業の進捗状況の把握に努めたい。

**備考**

内閣府においては、沖縄振興を目的とする事業のうち公共事業を中心とする関係事業の全体的な把握、事業相互間の進捗調整、計画に沿った事業の推進を図るため、これらの事業の経費を内閣府に一括計上し、これを事業執行官庁に移し替えて執行する事により、計画実施について効果的な総合調整を行っている。

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	0106	平成23年度	0106	平成24年度	0107	/
平成25年度	0065	平成26年度	0062	平成27年度	0068	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府  
3,281百万円

〔都市公園事業予算の移替〕

国土交通省  
3,281百万円

【直轄】  
A. 沖縄総合事務局  
3,281百万円

〔国営沖縄記念公園の整備等〕

【随意契約(その他)】  
B. 地方公共団体(3団体)  
96百万円

〔発掘調査、上下水道等〕

【一般競争入札等】  
C. 民間企業(44社)  
1,567百万円

〔工事、調査、設計業務等〕

【一般競争入札等】  
D. 一般社団法人等(10法人)  
1,619百万円

〔公園管理に係る業務委託等〕

【随意契約(その他)】  
E. 民間企業等(23社)  
731百万円

〔電気・機械設備管理業務等〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

※端数処理の関係で金額の合計が一致しない場合がある

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	<b>A. 沖縄総合事務局</b>			<b>B. 本部町</b>			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	国営公園整備費 国営公園維持管理費	国営沖縄記念公園の整備等	3,281	国営公園維持管理費	上下水道料	56.6	
	計		3,281	計		56.6	
	<b>C. パイオニア電設(株)</b>			<b>D. (一財) 沖縄美ら島財団</b>			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	国営公園整備費	海洋博覧会地区CCTV設備設置工事	265.2	国営公園維持管理費 国営公園整備費	国営沖縄記念公園運営維持管理等	1,439.3	
	計		265.2	計		1,439.3	
	<b>E. (株) 沖縄環境開発センター</b>			<b>F.</b>			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	国営公園維持管理費	電気・機械設備管理業務等	345.1				
	計		345.1	計		0	
	<b>費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載</b>					<input type="checkbox"/> チェック	





## E.民間企業等(23社)

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)沖縄環境開発センター	6360001012358	海洋博覧会地区・首里城地区の電気施設の管理	175.9	随意契約(その他)	-	-	
2	(株)沖縄環境開発センター	6360001012358	海洋博覧会地区の建物清掃	92.9	随意契約(その他)	-	-	
3	(株)沖縄環境開発センター	6360001012358	海洋博覧会地区の通信・映像管理	49.2	随意契約(その他)	-	-	
4	(株)沖縄環境開発センター	6360001012358	エメラルドビーチ監視	27.2	随意契約(その他)	-	-	
5	本部造園(株)	1360001012379	海洋博覧会地区の芝生地・樹木等の管理	119.8	随意契約(その他)	-	-	
6	沖縄熱帯植物管理(株)	9360001012355	熱帯ドリームセンター維持管理	85.6	随意契約(その他)	-	-	
7	日本総合整美(株)	5360001001717	海洋博覧会地区の警備	80.6	随意契約(その他)	-	-	
8	沖縄ビルメンテナンス(株)	6360001000461	首里城地区の利用者誘導案内	34.5	随意契約(その他)	-	-	
9	(株)琉球新報社	7360001002291	首里城公園「舞の誘い」の出演者管理業務(その1)	10.7	随意契約(その他)	-	-	
10	首里サービス(株)	4360001001131	首里城地区の建物清掃	10.4	随意契約(その他)	-	-	
11	(株)桃原農園	7360001001541	首里城地区の植物管理	7.1	随意契約(その他)	-	-	
12	(株)沖縄タイムス社	1360001000417	首里城公園「舞の誘い」の出演者管理業務(その2)	4.9	随意契約(その他)	-	-	
13	(特定非営利活動法人)沖縄観光連盟	3360005001392	海洋博覧会地区のアンケート調査	4.8	随意契約(その他)	-	-	

